

やホームページでの告知はもちろん、京都市交通局とタイアップして、チームオリジナルデザインの「トライフィカ京カード」を発行。ゲーム当日、このカードを利用してスタジアムに来ると優待割引を受けることができます。

### 選手からサポーターへ つなげたい環境意識

この他にも地元プロスポーツチーム「京都ハンナリーズ（バスケット）」、「京都アストドリームス（女子野球）」と組んで、市バス・地下鉄で3チームの試合を応援に行くと特典が受けられる「スタンプラリー」も実施。

マイカーの環境啓発活動も行っていて、昨年



ホームゲームでのトライフィカ京カード先行発売



スタジアムでもエコの呼びかけ

は西京極運動公園を会場に「次世代自動車試乗フェスタ」を開催。選手とファンと一緒に電気自動車に試乗し、その乗り心地を体験しました。また、サンガスタッフ全員が「京（みやこ）エコドライバーズ」を宣言をしており、呼び掛け運動では来場者の約1割が登録するという成果も挙げています。

「エコについては、できるだけ選手の言葉で語らせたい。あこがれの選手の言葉なら説得力も少しは高まるはず」と今井浩志社長。また活動を進めるためには、環境について高い意識を身に付け、チーム内に浸透させる努力を怠ることはできない、とも話してくれました。

リユースカップ導入や使用済てんぶら油・小型家電の回収にも取り組む京都サンガ。試合だけでなくエコ活動からも目が離せません。

### ■コラム

#### 電車・バスを使いたくなる「エコ特典」。

公共交通機関の利用を呼び掛けるのはイベントのエコ化に欠かせないポイントの一つ。それを促進しようと「特典」を設ける試みも各所で広がっています。例えば、バス・地下鉄で来場した子どもにすてきな「特典」をプレゼントした大学の学園祭もあります。京都市交通局を

はじめ、鉄道各社が発行している「カード乗車券」をバス代わりにして、楽しいゲームに参加できるというもの。事前にポスターやホームページなどで告知しておけば効果も期待できます。「エコ特典」を考えてみませんか？





## お地蔵さんに エコを教わる 夏休み。

イベントで一つでもエコに取り組めば来た人みんなの「学びの機会」になるもの。まずは身近な町内から。



### 町の祭りに環境の視点を取り入れた「エコ地蔵盆」

京都の子どもたちの間で、夏休み終盤のお楽しみと言えば今も昔も地蔵盆。子どもの健やかな成長を願って、町内の大人たちが工夫を凝らして開かれる伝統行事です。お地蔵さんのまわりには提灯がいくつも提げられ、ゲームや「おさがり」の

おやつを心待ちにしたものでした。

この地域のお祭りに、「環境」の視点を取り入れるプロジェクトが広まりつつあることをご存じですか?京都を拠点とするNPO「環境市民」が提案する「エコ地蔵盆」は、2006年にスタートした取組。「元々はうちの会員の一人が町内の役員をした時に、地蔵盆に環境配慮の視点も入れてみたい」と話が持ち上がったのがきっかけでした」と事務局

### Profile

特定非営利活動法人  
環境市民

ボランティアスタッフ  
**内田香奈**さん(右)  
事務局スタッフ  
**岩崎恵美子**さん(左)

1992年、京都で設立。環境のために率先して実践と提案を行っている。



大宮薬師山西町・東町ではリユース皿を活用

の岩崎恵美子さん。当初は1町内だけでしたが、翌年は4町内、今では20町内以上が取り組んでおり、実施のためのアイデアや事例は、冊子『やつてみよう!エコ地蔵盆』にまとめられ、手引書として活用されています(環境市民のホームページよりダウンロード可 <http://www.kankyoshimin.org/>)。

### 地域で一緒に育てる 子どもと環境への意識

どんな地域でも昔から町の祭りは子どもにとって社会のルールや地域での付き合い方を知る場でした。地蔵盆は町内が一緒になって環境とまちの未来のことを考える絶好の機会です。

冊子には環境負荷の少ない景品やお供え物を選ぶポイント、ごみ減量のアイデアなどが満載。

添加物の少ないおやつの例や、それを提供してくれる地域のお店も紹介されています。ゲームに代わって「発電体験」をした町内の事例の他、手づくりの「紙相撲」は電気で動く玩具に慣れた子どもたちには新鮮だったよう。リユース食器を導入した町内では、大工さんが持ち寄った「おがくず」を使ってみんなでお皿をふき、水質保全についても考えたと言います。

「環境に向き合えばまちづくりや人権、人とのつながりも考えることになる」とスタッフの内田香奈さん。「とはいえ難しく考えず、最初は“地蔵盆



ハヤシライスのあとは「おかくず」で油分をふき取り

をもっと面白くしたい”というのでいいと思うんです」。工夫することは楽しく、大人が面白がれば子どももうれしい。そんないい循環に乗ってまちにエコが広まっています。

### ■コラム

#### 「京都音楽博覧会」でのエコの工夫。

巻頭のくるりへのインタビューでも紹介した「京都音楽博覧会」。このイベントでは、国際青年環境NGO「A SEED JAPAN」の協力の下、毎年「ごみゼロナビゲーション」が実施されています。入場ゲートでごみ袋を配布し、6カ所に設置されているエコステーションまで持参して

もらうという仕組み。またNPO地域環境デザイン研究所ecotoneと協力してリユース食器を全面導入。スタッフのナビを受けつつ「自分のものは自分で分別する」スタイルが確立され、来場者にエコへの理解が広まっています。



# イベントを エコにしてみよう!

ここまでに紹介してきた  
「エコイベントの先駆者たち」の取組。

たくさんのヒントを見つけることができたでしょか?

ここからは、あなたが企画するイベント・お祭りについて  
どうすればエコ化できるのか、具体的にその「HOW TO」を  
解説していきます。チェックリストや手順など、ぜひ活用してください!

## イベントのエコ化を 推進するための 5つのポイント

- その① ごみの発生を抑え、リサイクルを進めよう 01～07
- その② 省エネルギー・省資源をめざそう 08～13
- その③ グリーン購入に取り組もう 14～17
- その④ 環境に配慮し、交通手段を考えよう 18～23
- その⑤ 参加者の環境意識を高めよう 24～27

イベントを  
エコ化するための  
大まかな流れ



ステップ 01

企画・準備

なるほど! 疑問解決

# エコイベント成功のための 27の~~✓~~チェックポイント

ファーストステップではまず、企画するイベントがどれだけエコ化できるのか

自分で確認してみましょう。次の項目をクリアできれば、

地球にやさしく、おまけに予算にもうれしいイベントにできるかも。

01

NO!紙コップ NO!紙皿  
食器は  
**リユース**で。

お祭りのあとに残るのは思い出と、大量のごみの山…。  
使い捨て食器をやめて、洗つて何度も使えるリユース食器を使ってみよう!

02

分別回収は  
**ごみ減量**  
の特効薬

分別を徹底すると余計なごみが減るって知ってた?  
会場内に分別場所を設けて適正処理・リサイクルへつなげましょう。

持ち帰りも呼び掛け。  
スタッフ配備で効率UP。  
分別場所への

03

看板や  
**展示物**って  
リース・レンタルで  
充分かも。

イベントごとに看板や展示物を全部作るって、すごく無駄ですよね。  
リースやレンタルで賄えれば、予算面でもお得かも。

「受付」や「トイレ」→「立て札なんて何度も使いませるはず!」

04

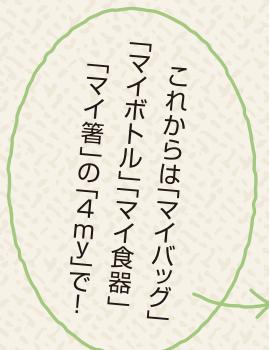
のぼりやユニフォーム。  
これって  
**もう一度**  
使えない?

のぼりやスタッフユニフォームを使うのが一度きりなんてモッタイナイ。  
他のイベントで再使用することも考えて準備したいところ。

05

たくさん的人に来て  
ほしい!!でも配った  
**チラシ**はやがて  
**ごみ**になる…。

事前告知や会場内で配るチラシ。これも終わればごみになってしまう。**インターネット**や**映像**で替えられる部分もあるんじゃない?



これからは「マイバッグ」「マイボトル」「マイ食器」「マイ箸」の「4つ」で!

06

**マイバック**はいまや常識。  
これからは  
**マイ食器**  
**持参**。

飲食ブースで大量に出る紙皿や紙コップ。マイボトルやマイ食器、マイ箸の持参を呼び掛けば、**参加者意識**だって高まります。

07

**チラシや  
ポスターは  
必要最小限に。**

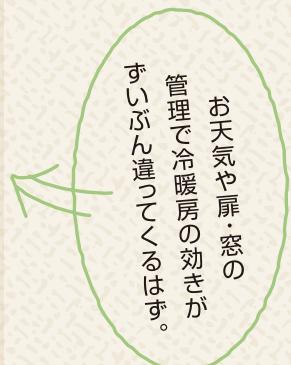
チラシや資料は余らせば予算もムダに。印刷部数をきちんと計算して、どうしても余ったものは持ち帰って主催者がリサイクルへ。

08

**冷房は28°C、  
暖房は20°C**

イベントでも当たり前!!

ただでさえ、たくさんのエネルギーを消費するイベント。会場の混雑状況を見ながら、適切な温度に設定しよう。

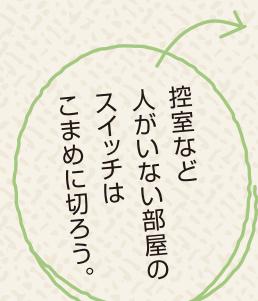


お天気や扉・窓の  
管理で冷暖房の効きが  
すいぶん違ってくるはず。

09

**目立つのもいいけれど  
ハデすぎる  
電飾**は…ね?

展示物がある時は、**適度な照明**で。看板やステージなども過度の電飾は控えたいところ。



控室など  
人がいない部屋の  
スイッチは  
こまめに切ろう。

10

**つけっぱなし、  
出しちゃなし。**  
忙しいイベント中は  
盲点になりがち。

電気・ガス・水道の使用は、  
スタッフがしっかり管理を。  
ムダをなくす計画と、**参加者**  
への呼びかけも節約のポイントです。

11

## 日光。 これを利用しない 手はない!

屋内の会場でも、自然光を上手く取り入れれば照明や暖房のエネルギーを節約できるはず。窓を活かした設営など工夫をしてみて!

LEDライトを  
使った灯ろう



LEDを使った  
ライトアップ(京の七夕)

12

## 省エネ仕様 ですか?

設備や機材を選ぶときは、省エネ対応の機種を。夜間のライトアップイベントだってLEDライトを使えば節電できます。

13

## 太陽光に バイオ燃料。

新エネルギーにも  
大注目。

太陽光発電やバイオディーゼル燃料といった新しいクリーンエネルギーも身近になってきています。イベントはそれらを使う絶好のチャンス。

14

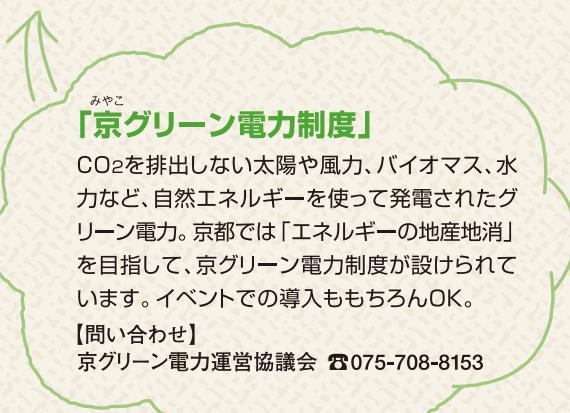
## 使うなら、やっぱり エコマーク・ グリーンマーク 商品。

エコマーク・グリーンマークの付いた環境に配慮した製品やサービス、リサイクル商品を優先的に購入しよう。

15

## 再生紙マーク についてますか?

チラシや資料を作るときは再生紙やソイインク(環境に配慮された大豆油が原料)などを使い、印刷物には再生紙使用マークの表示を。



16

## もらった人も、 地球もうれしい 記念品。

会場で配る記念品や販売物。これもできるだけ間伐材を使った木製品など環境にやさしいものを選びたい。もちろん簡易包装でね!

「旬産旬消」  
(自然のまま、季節に  
採れるものをすぐ  
食べるもおススメ。

17

## 地産地消。 これもまたエコ。

イベント会場で売る商品や  
使うものはできれば地元の  
農産品や地場製品で。輸送  
にムダなエネルギーを使いま  
せんから。

18

## 会場は 公共交通機関 で行ける場所がベスト。

イベントのエコ化は会場選  
びから始まっています。地下  
鉄や市バスなど公共交通を  
使いやすい会場にすれば環  
境負荷もぐっと減るはず。

19

## 駅・バス停から 遠い会場なら シャトルバスで まとめて移動を。

公共交通機関の利用が難  
しい会場の場合は、マイカー  
利用を減らすため、最寄りの  
駅・停留所近くからシャトル  
バスの運行を。

20

## 電車・バスの利用は 事前告知と 場内案内が “肝”。

せっかく駅近くの会場にしても、  
参加する人が利用しなければ意味がない。チラシでの  
告知や会場で呼びかけを。

会場に公共交通機関の  
案内図や時刻表も  
あると便利。

21

## 乗るならやっぱり 低公害車。

参加者を運ぶシャトルバスは  
もちろん、準備に使う車両も  
電気自動車やハイブリッドカー  
など環境負荷の少ない自動  
車を選びたいところ。

市バス・地下鉄の  
カードを特典  
バスにするのも  
いいかも。

P16のコラム参照



22

## 利用特典 があれば電車やバスで 来たくなる！

市バス・地下鉄とタイアップ  
したイベントや利用者特典を  
設ければ、公共交通機関で  
出かけたくなる。「お得感」を  
利用すべし！

23

## マイカーなら エコドライブ。 相乗り なんかもどうでしょう？

マイカーでの参加者が見込まれる場合は、アイドリングストップなどエコドライブや相乗りを呼び掛けよう。

24

## 来場者もどんどん 巻き込む。 それが「エコ化」の流儀。

エコの取組の一つひとつに触れてもらうことで、参加者の環境に対する「気づき」のきっかけになるはず。

マイボトルの持参や公共交通の利用、じみの持ち帰りを、義務でなく「体感・達成感」に感じてもうえれば大成功！

25

## エコへの取組。 その意味まで 知ってもらう 工夫を。

たくさんの人人が集まるイベントはエコ化の取組を知つてもうらう絶好のチャンス。啓発ブースやパネル掲示等でアピールして。

請負業者さんや  
当日のアルバイトさんにも  
解りやすい工夫を。

26

## イベントの 作り手も 共有したい環境への 意識。

企画段階から話し合いの中で、ぜひ環境について意識の共有を。文章の配布・送信や、会場へのスローガン掲示などで心を一つに！

27

## イベントで出る 環境負荷。それを ほかで 取り返す、 という考え方。

イベントで出た環境への負荷。それを他の取組で相殺する「カーボン・オフセット」もぜひ取り入れてほしい一つ。

### 「カーボン・オフセット」とは？

人がたくさん集まるイベントでは、どんなに工夫してもやっぱり普段よりたくさんのCO<sub>2</sub>が排出されるもの。それを主催者が行う他の様々なCO<sub>2</sub>削減の取組で相殺すること。イベントで得る成果、そして楽しさを満喫したら、地球にもぜひきちんとお返しを。



## 「登録制度」の活用で エコ化をPR!

皆さん、チェックポイントはいくつクリアできたでしょうか？京都市ではイベントのエコ化へ取り組む人々を応援するために「京都市認定エコイベント」の登録制度を設けています。主催者の取組をイベント参加者へより分かりやすくアピールできるこの制度。ぜひ活用してください。

- 「イベントのエコ化を推進するための5つのポイント」[P19](#)は、全てクリアできていますか。  
全てのポイントで一つ以上エコ化の取組を実施するイベントは、「京都市認定エコイベント」に登録できます。
- 登録されると、取組の項目数に応じて、1から5のエコレベルが決められ、  
京都市のホームページで紹介されます。
- 申請先：  
■京都市 環境政策局 循環型社会推進部 循環企画課  
FAX:075-213-0453  
メール:junkan@city.kyoto.jp(件名に「エコイベント申請」と書いてください)  
■もしくは、各区役所・支所内のエコまちステーション(連絡先 [裏表紙](#))
- 申請用紙：裏表紙記載のホームページからダウンロードできます。



## 登録して使おう！ 「エコイベントマーク」

認定エコイベントに登録すると、エコレベルを示した「エコイベントマーク」を  
ポスター やチラシ、イベント会場でのアピールに使うことができます。

### エコレベルとマーク

エコイベントマーク	京都市認定エコイベント ECO EVENT KYOTO				
エコレベル	1	2	3	4	5
取扱項目数	6～9項目	10～14項目	15～19項目	20～24項目	25項目以上

- エコイベントマークは裏表紙記載のホームページからダウンロードすることができます。

## 疑問・相談は、地域の 「エコまちステーション」へ

登録制度に、エコイベントマーク。ぜひ利用したいけど何から始めたら…と不安なあなた。あなたのすぐそばに相談窓口があるので、ぜひ利用してください。最寄りの区役所・支所内の「エコまちステーション」は、環境行政の拠点窓口。エコに関するいろんな相談に応じています。

**こんな疑問も  
相談できます。**

イベントを  
エコにしたいけど  
どうしたらできるの？

どうすれば、  
ごみは  
減量できる？

認定  
エコイベントへの  
登録方法は？

リユース食器を  
使ってみたいけど、  
どうしたらいいの？



## 賢く使おう! 「リユース食器」助成金制度

イベントでの使い捨て食器をなくし、ごみ減量に大いに役立つことで注目される「リユース食器」。京都市ではその導入費用に対して助成制度を設けています。賢く活用して、イベント経費も、環境への負荷も軽くしましょう!

- 対象となる：自治会・町内会、NPO、学校などの団体が、京都市内で開催し、リユース食器イベントを使って100食以上の飲食品を提供するイベント（京都市認定エコイベントへの登録が必要です）。
- 助成内容：リユース食器導入費用の2分の1（上限10万円）
- 助成対象：リユース食器のレンタル費用のほか、コーディネーターの人工費、食器洗浄機などのレンタル費用（食器の破損や紛失に伴う補償金は対象外）
- 申請受付：各区役所・支所内のエコまちステーション
- 助成申請：申請受付は原則としてイベント開催日の2週間前まで  
※助成金の予定総額に達した時点で受付を締め切る場合があります。
- その他、詳しくは裏表紙記載のホームページまで。



## リユース食器を使った イベント会場 「ごみ減量大作戦!!」

イベント・お祭りの目玉と言えば、

やっぱり屋台・飲食ブース。

けれどそこから出る大量の使い捨て紙皿、紙コップ、割り箸は運営者にとって頭の痛いところです。

そこでおすすめしたいのが「リユース食器」。

その導入・運営方法を紹介します。

### 「リユース食器」って どんなもの?

リユース(reuse)食器とは、使い捨てではなく洗うことで何度も繰り返し使える食器。主にイベントで使用され、カップや平皿、お椀型のものなどがあります。使い捨てのごみを削減できる、エコイベントの強い味方です!

### まず手始めに 何をすればいい?

イベントの中で、どの部分をリユース食器にするのか、まずは検討を。実際に食器を使う飲食ブース(模擬店・屋台)の担当者に対し、どのような容器を使いたいか事前にヒアリングしましょう。



## どのくらいの食器がいるの？

食器の必要数は、使い終わった食器を「会場で洗って繰り返し使う」か、「当日の使用数をすべて用意しておく」かどうかによって変わってきます。過去の販売数や当日の販売見込みを把握し、必要数を決めましょう。人数が読めない場合は、上限を区切り「限定〇〇食はリユース食器」とする方法もあります。



## 担当リーダーを決め、 人員を確保しておこう

ただでさえ大忙しのイベント会場。リユース食器を扱う場合は、専任の担当リーダーを決め、その指示によってスタッフが動くシステムを構築しておきましょう。また、貸出・回収・洗浄などの流れが決まつたら、その作業量に合わせて人員を適正に確保しておくのも成功のポイントです。

## どうやって借りるの？

リユース食器は、NPOから借りられるものや、地区で共有するものなど様々です。NPO等に相談すれば、色々とアドバイスももらえます。会場の水道の事情やリース側の洗浄のシステムなどを確認のうえ、手配しましょう。

例えば

【リユース食器の貸出・相談】  
特定非営利活動法人  
地域環境デザイン研究所  
ecotone（エコトーン）  
tel:075-205-1433  
<http://www.ecotone.jp>

会場での「貸出・回収」のナビゲーションはどうすれば?

【貸出】リユース食器の貸出方法は、会場に「貸出所」を設け、利用者がそれを持って各模擬店を回る方式と、模擬店で貸し出す方法などがあります。

【回収】リユース食器の回収方法は、回収所で回収する方法と、模擬店で回収する方法などがあります。その他、デポジット制（預かり金制度）を導入することも検討してみては。

## リユース食器の 洗浄と食品衛生法

イベント会場に飲食ブースを出店する場合は、京都市の保健センターでの手続きが必要です。リユース食器を使用する場合は「洗浄・乾燥」や「保管」の方法について詳しく尋ねられる場合があります。事前にきちんと計画して届け出ましょう。

## 来場者へPRする方法も考えよう

事前告知はもちろん、来場者が会場で混乱しないよう、スムーズにナビゲートできる案内図・案内板なども用意しましょう。来場者にエコへの「参加意識」を持ってもらうことも、リユース食器導入の大きな目的の一つです。



## 分別回収をスムーズにする 「ごみステーション」をつくろう!

会場でのごみの散乱を防ぎ、ごみを減量するためにぜひ設けたいのが「ごみステーション」。分別回収やリサイクルがスムーズになり、来場者の環境意識の醸成にも一役買ははずです。

- 会場の広さや予想来場者数、人の流れなどを考えて設置数や設置場所を検討（リユース食器の回収ブースと一緒にすると効率的に運営できます。）
- 分別の種類や回収方法を決めたら、分別ごみ箱などの備品を用意。
- チラシでの事前告知や当日の会場での案内方法を決めて準備。
- ステーションの担当リーダーを決め、当日のスタッフを確保。
- 当日は、スタッフを配備し、来場者にごみの分別を呼びかけると効果的です。
- イベントから出るごみは事業系廃棄物※です。許可業者に引き取ってもらい、きちんとリサイクル・処理する必要があります。

※一般廃棄物と産業廃棄物の2種類に分類されます。



## エコへの取組を来場者にも 知ってもらうための仕掛けとは？

せっかくがんばってチャレンジしたイベントのエコ化。来場者にもそれをぜひ知りたいところです。

- エコ化への取組をチラシやポスター等でも紹介。
- エコイベントマークを会場にも掲示しよう。
- 環境に関する啓発ブースなどを企画。
- 会場アナウンス、ステージでのMCなどでも取組を紹介しよう。



ポスターや  
チラシに載せたり、  
会場に掲示してエコ化を  
アピールして！

ステップ 03

検証・まとめ

# 成果を次へ活かすために イベントをみんなで 振り返ってみよう

イベントの後、ホッと一息つきたいところだけれど、忘れてはいけないのが「成果」の検証。

皆さんの協力の下、せっかく実現したイベントのエコ化。

次へつなげるため、きちんと調査してみてください。

ごみの量や処理方法などを見直せば、反省点だけでなく、きっと「達成感」も味わえるはず!

イベントを  
エコにしてみよう!

## イベントをエコ化できたか チェック してみよう!

計画したエコ化の取組を  
全て実行することができた?

できなかったエコ化の取組があれば、  
その原因を考えよう。

ごみの種類ごとの発生量や  
リサイクルできた量はチェックした?

イベントで使った電気やガス、  
水道などのエネルギーの使用量は計算した?

公共交通の利用状況はどうだった?

イベントを通して気付いたことや工夫したことなんかを記録して、  
次のイベントに活かしてください。

「京都市認定エコイベント」に登録したイベントは、イベント実施後に「実施報告書」を必ず提出してください。

※実施報告書の様式は裏表紙記載のホームページからダウンロードすることができます。

## 問合せ先

### 京都市 環境政策局 循環企画課

TEL:075-213-4930 FAX:075-213-0453

京都市 エコイベント

検索

<http://www.city.kyoto.lg.jp/kankyo/page/0000082881.html>

北工コまちステーション ☎ 075-366-0155

南工コまちステーション ☎ 075-366-0188

上京エコまちステーション ☎ 075-366-0776

右京エコまちステーション ☎ 075-366-0190

左京エコまちステーション ☎ 075-366-0821

西京エコまちステーション ☎ 075-366-0192

中京エコまちステーション ☎ 075-366-0180

洛西エコまちステーション ☎ 075-366-0194

東山エコまちステーション ☎ 075-366-0182

伏見エコまちステーション ☎ 075-366-0196

山科エコまちステーション ☎ 075-366-0184

深草エコまちステーション ☎ 075-366-0198

下京エコまちステーション ☎ 075-366-0186

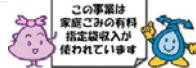
醍醐エコまちステーション ☎ 075-366-0311

【イベントで出るごみの処理・処分に関するお問合せ・相談】

事業系廃棄物対策室 ☎ 075-366-1394

京都環境事業協同組合(一般廃棄物) ☎ 075-691-5516

(社)京都府産業廃棄物協会(産業廃棄物) ☎ 075-694-3402



再生紙・植物油インクを使用しています。